

若いけど！

Vol. 01 / 2014年6月30日発行

# おばちゃん通信



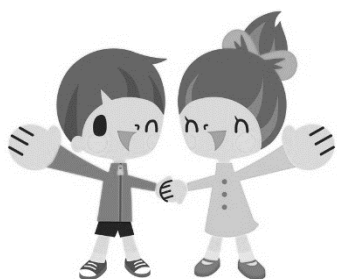
## 見直そう、地域の力 ～地域の魅力で課題解決～

総務省によると、2013年、横須賀市は転出者数が転入者数を上回る「転出超過」で、全国最多となりました。つまり人口減少が著しいということ。中でも20～40代、子育て世代の人口割合が他地域よりも少なくなっています。また、人口の4分の1は高齢者。「親戚も近くに住んでおらず一人で不安。」というおじいちゃん。「子どもを育てているけれど、周りに相談する人がいなくて・・・」というお母さん。そういった生活の不安感、困りごと、地域の力を活かし、解決していけたら、と思います。人と人、地域と行政、地域と地域をつないでいきます。



### ☆ 地域ビジネスを推進します。

地域ビジネス（コミュニティビジネス）とは地域の住民が、自分たちの町の課題を事業として解決していく、というビジネスモデルです。ボランティアではなく、継続性のある事業として、地域の課題に取り組みます。私の地元池上は、昔に比べてお店が減りました。2014年に入ってから相次いで飲食店が閉店。空き店舗が目立ちます。また高齢者の割合は高く、子ども会に入会する子どもたちも年々減っています。市内のいたるところで、同じような問題を抱えていることと思います。そうした町の状況を利用しつつ、事業の成果が“地域の利益”に結びつくなら、何かやってみてほしい！私はそんな思いを持った方々を応援していきたいと思っています。例えば、商店街の空き店舗を利用した異世代交流カフェ、子どもへの寺子屋事業など。地域が抱える課題を地域が解決していくことで行政の無駄をなくすことができるうえ、よりニーズに合わせた解決策が提案できるのではないかと思います。「地域ビジネス」、広めていきたいです。



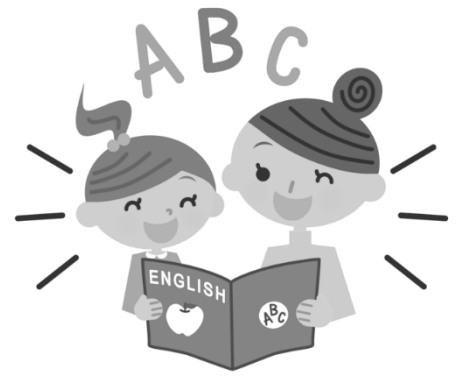
### ☆ 学ぼう、地域の歴史。

子ども達に、地域のことを、学んでもらいたいです。横須賀市はペリーが来航したところ、それは市内の多くの小学生が知っています。他の歴史上の人物は覚えていなくても、ペリーだけは知っている！そんな子もいるのではないのでしょうか。私の母校池上中学校の建つ場所は昔、横須賀海軍工廠の教習所があり、日本各地から優秀な少年たちが集まり切磋琢磨しながら学んでいた、歴史的にも意義深い場所です。しかしそのことを、私は大人になるまで知りませんでした。自分の住む地域のことは、授業で学んでも印象に残ります。また、興味をひきます。子どもたちが学習に興味を持つきっかけを作るために、また自分たちの住む地域を好きになるきっかけを作るためにも、学校で横須賀の歴史や地域のことをどんどん授業に取り入れてもらいたいです。

## ☆子どもの学びを支えます！

### 「つかえる」英語を身につける！

平成26年度、横須賀市は“国際コミュニケーション能力の育成事業”の為に2億5千万円の予算を組んでいます。この予算で実現することはネイティブスピーカーの配置やコミュニケーション能力を養うイベントの実施などです。私自身、留学の経験がありますが、現地で気づいたことは、“英語は手段であり、言いたいことを伝える力(=コミュニケーション力)の重要性”です。英語力をネイティブと同じレベルにするのは難しい。けれど英語を第二言語としてマスターした人になら、きっとなれます。つかえる英語を身につけるには日本人の講師にこそできることもあります。例えば、東京都足立区立の中学校では以前ビジネスの現場で英語を使って働いていた方を講師に招き、実践的な英語力の強化を図っています。たとえ発音が悪くても、文法が間違っているても、相手と意思の疎通を図ることが第一目的ではないでしょうか。横須賀には英語をつかって仕事をしている人々が多くいます。彼らから、「日本人として話す英語」(それも実践に即した英語)を学ぶことができるのではないのでしょうか。横須賀の学校を卒業するとみんな英語が話せるようになる！というくらい、学校での英語教育に力を入れてもらいたいと思います。また、「国際コミュニケーション能力」に必要なのは語学力だけではありません。子ども達には、自分達自身のこと、自分の住む地域、日本のこと、しっかり学び、それらを英語で伝える力をつけていってほしいです。



## 今後の「おばちゃん通信」ではこんなことをトピックにします！

### ☆子どもの人権を守る

→ 学習権の保障、自分と他人の人権を守るための教育プログラム導入、居場所作り

### ☆教育環境の充実

→ 子どもの特性に合わせた学習、学校サポーター導入  
基礎学力の向上、異年齢交流

実際に取り組んでいる事例の紹介や、横須賀市での可能性など探っていきます！

### ☆子育て支援

→ 学童保育の改善、朝の預かり保育、産後ケア施設

### ☆地域のこと

→ 異世代交流の場作り、介護者への援助、新ごみ焼却場、平作小学校跡地利用



### おばたさおり プロフィール

小幡沙央里。1985年10月3日生まれ。28歳。

1998年 横須賀市立平作小学校卒業

2001年 横須賀市立池上中学校卒業

2004年 横浜市立金沢高校卒業

2009年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 政治学部卒業

2008年~2009年 吉田雄人市議 (現市長) インターンシップ

2009年~現在 松尾崇鎌倉市長始め、市議・県議の方々の下で地方自治政治の研究。

学習塾勤務。児童養護施設ボランティア、

ご意見、ご質問、ご相談など、皆様の声をお聞かせください！

移動事務所：080-1161-4031 または info@obatasaoiri.com

ブログも更新中！ <http://ameblo.jp/saoriobata>

おばたさおりの仲間・サポーター募集中です！